

## 虐待を受けている移民のための安全プラン

Safety Plan for Abused Immigrants

今、危険であるが For a person currently in danger,  
暴力的なパートナーと一緒に住んでいない人 but not living with violent partner

1. 911に電話してください。
2. 接近禁止命令のコピーを何枚か作ってください。  
1枚を持ち歩き、1枚は安全な場所に保管してください。
3. パートナーを避けてください。
4. コミュニケーションが必要なときは、  
虐待者と二人きりになってはいけません。
5. 入国管理の書類を安全なところに保管してください。
6. 虐待について、近所の人、友人、家族のメンバーに  
知らせてください。
7. 助けを得るために、家庭内暴力や性的虐待の  
プログラムに電話をしてください。
8. 自分の権利を知ってください。必要であれば、  
通訳を頼んでください。

今、危険であり or a person currently in danger,  
暴力的なパートナーと一緒に住んでいる人 and living with violent partner

1. 911に電話してください。子供たちに911の電話の仕方  
を教え、電話してもよいということを教えてください。
2. 荷物をまとめておいて、いつでも取れるところに置いて  
おいてください。
3. 逃げなければならないときに行ける所を用意しておいて  
ください。
4. 現金を少し隠し、また所持しててください。
5. パスポート、グリーン・カード、自分の出生証明書  
就労許可証、就労免許カードなどの重要書類を、  
まとめて安全なところに保管してください。  
緊急に必要な場合に備えて、重要書類のコピーを  
信頼できる友人に渡しておくのもよいかもしれません。
6. 虐待について、近所の人、友人、家族のメンバーに  
知らせてください。
7. 助けを得るために、家庭内暴力や性的虐待の  
プログラムに電話をしてください。
8. 自分の権利を知ってください。必要であれば、  
通訳を頼んでください。

ナ・ロイオ移民権利と公共利益法律センター  
移民に関する質問は、847-8828 (オアフ) か 1-877-208-8828 (隣島)にお電話ください。  
米国司法省女性への暴力局からの助成金によって発行